

# 令和7年11月末の交通事故の特徴

発生件数	15, 954件	( -1, 027件)
死者数	74人	( -9人)
負傷者数	20, 280人	( -1, 481人)
飲酒事故	84件	( -6件)

## 【発生件数】

- 高齢者関連事故は5, 568件（-325件）で約1割減少
- 1当高齢運転者の交通事故は4, 037件（-95件）で微減
- 歩行者関連事故は1, 891件（-189件）で約1割減少
- 自転車関連事故は2, 484件（-168件）で約1割減少
- こども関連事故は574件（-31件）で約1割減少

## 【死者数】

- 福岡地区が33人（+1人）で最多
- 高齢者の死者数は41人（-6人）で全死者数の約6割を占め、うち75歳以上（後期高齢者）が28人（-6人）と高齢者の約7割を占める
- 1当高齢運転者による死者数は18人（-7人）で約3割減少
- 歩行中死者数は32人（-5人）で全死者数の約4割を占める

## 【飲酒運転事故関係】

- 発生件数は84件（-6件）と減少
- 筑豊地区が11件（+11件）と増加
- 福岡市での発生が23件（+2件）と増加
- 酒酔いが5件（+2件）、基準以下が9件（+7件）と増加
- 死者数は3人（+1人）と増加
- 6～8時が16件（+3件）と最多

注 ( ) の数値は、前年同期比